interview

Text&Photo/Ami Goto

（写真左から）

元木 亨さん
知名 朝啓さん

表具といえば、紙・布などを貼って掛け軸や屏風に仕立てる技術のことです。そんな表具の生地を用いてアクセサリーづくりをしているのが2人組の作家『IS（アイズ）』。彼らは高校時代からの友人で、表具の世界の楽しさを知ってもらおうと様々な方向から活動をしています。そんな彼らの活動をインタビューさせていただきました！

表具を使ったアイデアを！

〈元木〉『IS（アイズ）』発端のきっかけは、大学の授業で「新しい事業を考える」ことでした。まずは洋風建築に合うものを考えました。そこに、表具師として働いている父親の仕事を見ていたことから、表具とのコラボができないかな？と思いつきました。このコンセプトが先生の目にとまり、『とくしま学生ビジネスプラン道場』で発表する機会をいただき、準グランプリとなりました。とっても嬉しかったですね。

それから、表具を使った置物を作り始めました。ですが、もっと面白いことができそうだと考え、身近に表具を感じられるアクセサリーづくりを始めました。そこで高校時代からの友人である知名くんの後押しや協力があり『IS』として活動し始めることになりました。知名くんの趣味はカメラ撮影で、普段は会社員として勤務しながらも空いた時間に商品撮影はもちろん、色々なアイデアを出してくれるんです。一人ひとりのアイデアでは思いつかなかったものが二人で意見を出し合うことにより、もっといいものが生み出されるんです。

〈知名〉「IS」は私〈I〉たち個人の技術を組み合わせ、目〈eyes〉で見る美しいモノを届ける・提案することがコンセプトです。本来なら〈私たち〉は〈We〉ですが、個人〈I〉の能力を2つ掛け合わせたブランドであることから、造語で〈I〉複数形として〈Is〉と〈eyes〉を掛けています。普段はお互いが別の仕事をしていて、空いた時間に商品を作っているのですが、2週間に1回くらい会っていまの商品のデザインなどを話し合うんです。そこで、一つの点だったものが二人の考えが交わる瞬間に線となり、交わります。そこで、さらに斬新なものが生まれるんです。

表具を用いてできること

〈元木〉私はいま表具師見習いとして働いていますが、表具師の中でもかなり若手です。80代、90代の大先輩が現役で活躍している世界なので60代の父親も若い方になります。表具はいまの時代、需要が少なくなってきており、表具師になる方も少なくなってきています。そこで、『IS』の活動により新しい風を吹き込んでいきたいと思いました。先輩職人である父親には最初に相談しました。表具の余り布を使わせてもらうなどして賛同してもらっています。表具の魅力をもっと広めていきたいという気持ちをわかってもらえたからだと思います。表具の余り布を探している と、7００種類以上のものがあり、さらに、かなり古い表具の布もあります。いまはもう販売していない貴重な生地もあったりと、見ているだけでワクワクしてきます。きっと表具師は収集癖があるんだと思います〈笑〉。集めて、持っているだけでもすごく楽しいじゃないですか。

〈知名〉私は、数ある表具の布をみて驚きました。こんなにも種類があるんだ！って。そこで、この表具をただ単に使うだけじゃ勿体無い、何か変化を加えたいと思って、徳島伝統の藍で染めることにしました。なので、白い生地のものを元木くんから譲ってもらい、知り合いの藍染工房で自ら染めています。表具の生地は絹でできているのですが、繊細な刺繍部分は本物の金を使用した《金糸》が使われているものもあります。藍で染めたときに、この糸は染まらず生地だけが染まっていくのが神秘的です。

そして、今までは女性向けのラインナップだけだったアクセサリーづくりを、男性向けにしてもいいかも？と思いつき、カフスとネクタイピンの試作を繰り返し改良を加えて、現在販売しています。これは、男性が気軽に普段使いできるいま一押しの自信作です。

これからの夢と希望

〈元木〉自分の作ったものを身につけてくれている人を見かけることが夢ですね。道端ですれ違った時などに、「あ、ISのアクセサリーだ！」「それって、ISの新作だよね！」など、言ってくれるようになったらいいですね。そして、私たちの活動を通してこしでも表具という文化に興味を持っていただけたらと思います。

〈知名〉新型コロナウイルス感染症の影響で、個展など開催できない状況下ですが、少しでもみなさんに『IS』を知ってもらいたいと思っています。インスタグラムで、新商品などを公開しているので、興味を持たれた方はぜひ見てください！世界に一点しかないものばかりです。私たちがつくった世界を、身近に置いて使っていただきたいです。

『Is』のアクセサリー

【プロフィール】
元木 亨（もとき とおる）。鳴門市在住。1997年8月20日生まれ、23歳。（有）元木竹林堂 表具師見習い。趣味は、カフェ巡り・ドライブ・サッカー。信条は、思いたったが吉日。
知名 朝啓（ちな ともひろ）。鳴門市在住。1997年11月5日生まれ、22歳。会社員。趣味は、バレーボール・カメラ。信条は、思い描け、勝利のポーズ！
『Is』インスタグラムアカウント@is_project_life

『Is』インスタグラム→

高齢者見守りシステム みるもに